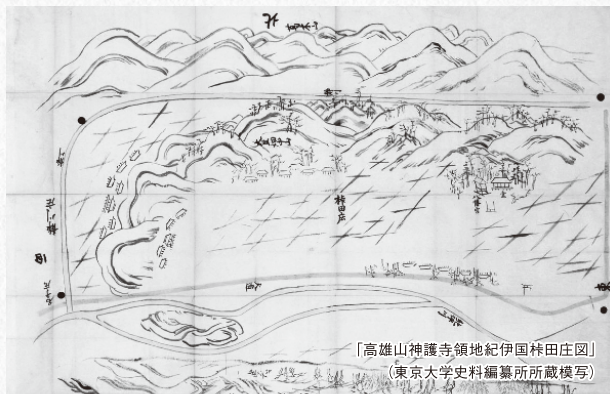


歴史と文化の講座

第一回

荘園の歴史といなべ ～伊勢神宮の御厨の広がり～



日時 **2022.10.23** 日
14:00~15:30

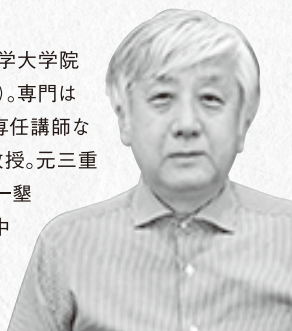
場所 大安公民館 (いなべ市大安町大井田2704)

講師 伊藤 俊一さん (名城大学人間学部教授)

かつては貴族や寺社が土地を囲い込んで国の秩序を乱したかのように捉えられた荘園ですが、近年では日本中世の基礎的な社会単位と考えられています。荘園はその独立性や自由さによって農業生産力の向上や貨幣流通の促進に寄与し、日本の豊かさの原点になった面も見逃せません。この講座では、いなべに広まった伊勢神宮の御厨を含めて、荘園の歴史をわかりやすく解説します。

講師プロフィール

1958年名古屋市生まれ。京都大学大学院博士課程学修認定退学。博士(文学)。専門は日本中世史。名城大学教職課程部専任講師などを経て、現在名城大学人間学部教授。元三重県史編さん専門委員。著書に『荘園一壑 田永年私財法から応仁の乱まで』(中公新書)、『室町期荘園制の研究』(塙書房)などがある。



第二回

秦の始皇帝と兵馬俑の謎 ～中国美術史入門～



日時 **2022.10.29** 土
14:00~15:30

場所 藤原文化センター (いなべ市藤原町市場493-1)

講師 藤田 伸也さん (三重大学人文学部教授・学部長)

秦の始皇帝陵を地下から守る約8000体の兵士と馬の俑(死者のための人形)は、等身大と大きく、極めて写實的に作られています。兵馬の俑は他にも見つっていますが、これほど大規模で完成度が高いものは例がありません。この空前絶後の文物の魅力と謎を、訪問時の写真を多数交えて詳しく紹介します。

講師プロフィール

1959年いなべ市藤原町生まれ。85年東京大学大学院修士課程美術史学修了。大和文華館学芸員を経て、現在は三重大学人文学部教授。専門は中国を中心とした東アジアの美術史。著書に『故宮博物院』第1巻「南北朝～北宋の絵画」(NHK出版)など。現在はマンガの中の風景表現を考察中。



共通事項

定員:30人／受講料:500円(各回、当日お支払いください)／事前申し込み不要(当日、直接会場にお越しください)

その他:新型コロナウイルス感染状況により、予定を変更する場合があります。当日はマスク着用でお越しください。

主催:いなべ市教育委員会

問い合わせ先:いなべ市教育委員会 生涯学習課 TEL 0594-86-7846 / FAX 0594-86-7871